

整理No.		2017-28		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所							
災害発生日時		2016年 11月 2日(水) 18時30分 天候(晴れ) 温度(20℃)湿度(%)					
災害区分		不休災害		休業災害(休業: 日)			
被災者	部門	技術部門		雇用形態(正社員)、派遣、契約、その他(パート)			
	年齢	33歳	性別:(男) 女	勤続年数	8年	経験年数	8年
	傷病名	裂傷					
	傷病部位	右頭部					
災害発生状況	<p>ラボ用のフローコーター塗装機と印刷機を隣接させて塗装実験をしている際に、フローコーター塗装後の塗装板を受けるための板をフローコーターと印刷機に橋渡しして設置していた。実験者が板の下をかかんでくぐり抜けようとした際に印刷機の角に右頭部をぶつけて裂傷し、3針縫合した。 保護メガネ、保護マスク、安全靴は着用していたが、ヘルメットを着用していなかった。</p>			<p>状況概略(写真orイラスト)</p>  <p>くぐり抜けようとした</p>			
	<p>災害の型^{※1)} 3. 激突</p>			<p>作業の形態: 定常、非定常、その他()</p>			
	<p>起因物: 塗装機の角</p>			<p>特記事項</p>			
原因分類	1. 人的要因(man): 保護具を着用していたが、ヘルメットは着用していなかった。						
	2. 物に関する要因(machine): フローコーターの受け台が橋渡した板であり、通行の妨げとなっていた。						
	3. 環境要因(media): 作業場所の確保が不十分						
	4. 管理的要因(management): あるものを利用して場当たりの運用を行っていた。						
対策	①フローコーター専用の受け台を設置して、未使用時には折りたたみできるようにした。						
	②技術者については、ラボ用塗装実機(フローコーター、ロールコーターなど)を使用する場合にヘルメットの着用を義務づけた。						
対策分類 ^{※2)} : 1-4、2-4							

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)